



人類に  
奉仕する  
ロータリー

## 第 1217 回

2017年4月11日(火) 雨 第35回

～ 母子の健康月間 ～

齊 唱 四つのテスト  
 出 席 会員 53 名 (出席率算入人数 42 名)  
 出席 39 名 出席率 92.86%  
 前々回補填率 79.41% (3月24日分)  
 ゲスト 株式会社神谷ゲームテレーサー 神谷  
 代表取締役会長 神谷 裕之さん  
 体験例会 東海東京証券株式会社 鳴海支店  
 支店長 神田 広一さん

### 4月の結婚記念日

20日 川瀬 悟さん 28日 坂本 晃さん  
 28日 牧野 好弘さん 28日 大平 明子さん  
 29日 入谷 直行さん 29日 木村 猛さん  
 30日 猪村 美之さん

## 会長あいさつ

会長 木下 福郎さん

皆さま、こんばんは。先日、熱田RACの山田会長と話をしまして、我々と合同例会をやった次の日に、南RCと合同例会をやったそうです。南と名南と違う点は、南RCはいつも同じ名古屋観光ホテルで合同例会を行っていますが、名南RCは今年がルーセントタワー、昨年はラシック、その前は丸太町など毎年違うと言われました。確かに我がクラブは特徴があるのかなと思いました。



先週の4月5日(水)、南RCが60周年の記念式典を行いました。それに参加してきました。南RCは皆さまご存じの通り、我々の親クラブが東南RCで、その更に親で我々から見るとおじいさんクラブとなります。1957年2月20日に創立され、チャーターメンバーは21名でその方達は全員亡くなられていますが、2名の息子さんが今でも現役の会員で残っているそうです。私はよく存じ上げないのですが、荒川長太郎さんという方が尽力されて南RCを作られたそうです。初代会長は日本車両の社長さんが入られて、ブラザーや森村グループ、愛知製鋼の社長さんなどが会員でお見えになったという事です。やはり21名のク

ラブというのは相当ステータスの高いクラブだったのだらうと思います。名古屋では3番目、地区では11番目のクラブです。名古屋西・東分区の各24クラブの会長が全員出られまして、ハワイのコナRCと2014年に姉妹提携されてその会長さんも含めて全部で185名が参加されました。記念事業としまして、ロータリー財団と米山奨学金へ500,000円ずつ寄付されました。そして瑞穂運動場にある瑞穂公園にソーラー時計を寄贈されました。あと名古屋観光ホテルとピアノの先生に感謝状を渡していました。

実行委員長の近藤さんという方が5年前の会長さんだったそうですが、ロータリアンを長く続けられる事は非常に幸せな事であると仰っていました。まず自分が健康でなければいけない、2つ目に企業が健全な状態でなければいけない、3つ目に家族が健康で家庭が良好でなくてはならないので、皆さまできるだけ長くロータリアンを続けましょうというお話でした。たまたまテーブルが隣り合わせだったので、他のクラブの会長さんと色々お話をさせていただきました。千種クラブの渡邊会長は、入会された15年前は70名位いたのですが現在は36名だというお話で、名古屋東急ホテルで例会をやっているのですが、年会費が500,000円なので名南RCと近いですねとお話をしたのですが、ニコボックスで大体年間3,000,000円を集めているという話でした。やはり強制的に集めているという事でした。それから名北RCの西脇会長は、やはり名北RCも35名位になっていまして、その西脇さんも会長を2回やられているようで、幹事は複数回やってもいいけれど会長は2回やってもいいのでしょうかと言いましたら、RIが認めているのでいいのではという話でした。

アトラクションはソプラノ歌手の幸田浩子さんが独唱をやられました。やはり歴史のあるクラブで、我々とはまた違った60年の良さがあったのではないかと思います。千歳楼の櫻井さんがお見えになりました。南RCは宴会の時に飲み物を持ち込むそうで、美味しいシャンパンをいただき、そういう所はこだわっているのだなと思いました。メニューにお酒の銘柄が全部書いてありまして、ヴィンテージまで入っていました。

## 幹事報告

幹事 細井 俊男さん

1. 次回4月18日(火)は例会変更で19日(水)に2RC合同例会です。時間は同じですがお間違えないように宜しくお願い致します。
2. 2RC合同例会の次の例会ですが、4月25日(火)

と5月2日（火）は2週連続で休会となります。事務局もガバナー事務所と同様に4月29日（土）～5月7日（日）迄お休みとなりますので、宜しくお願い致します。

## ニコボックス

- ◆ 本日は、お呼び頂きありがとうございます。少しでもお役に立てればと、思っております。

神谷 裕之さん

- ◆ 2年間お世話になりました。 堀 敦さん
- ◆ テーラー神谷 神谷裕之氏の卓話楽しみにしております。

伊藤 圭一さん 森田敏二三さん 大平 明子さん  
小野 雅之さん 中村 勝さん 小嵐 招啓さん  
佐々木 暢さん 木下 福郎さん 久米 伸治さん  
高橋 司さん 川瀬 悟さん 下村 徹嗣さん  
川辺 清次さん 坂田 信子さん 三島多恵子さん  
長尾 浅吉さん 大橋さなえさん 入谷 直行さん  
新原 尚さん 有川 英敏さん 牧野 好弘さん  
鈴木 清詞さん 鈴井 一博さん 白藤 憲雄さん  
犬飼りさ枝さん 坂本 晃さん 三浦 隆さん  
安藤 修さん 朝比美和子さん 中西 芳子さん  
江松 央統さん 本多 利郎さん

本日合計 52,000 円 累計 1,607,500 円

## 同好会報告

- 混声合唱団 川辺 清次さん  
先週も少しお伝えしましたが、また4月20日（木）にチャリティーコンサートを行います。本日も出席袋にパンフレットとチケットを入れさせていただきました。実はまだ先週の段階では金額が足りません。あしなが育英会に全額寄付致しますので、何とかご協力いただきたいと思っております。募金箱を回しますので、2回目でも初めてでも、2,000円でも1,000円でも宜しくお願い致します。

## 体験例会紹介

紹介者 堀 敦さん

私、4月1日の人事発令で豊田支店に転勤する事になりまして、2年間本当に色々ありがとうございました。こちらのロータリーの印象は、非常に心地よい距離感というか、私はたまにしか出てこれないのですが、それでも優しくしていただいて心地よかったです。次の支店長である神田はもっと沢山出席すると思っておりますので、今後ともよろしく願い致します。

- 体験例会 東海東京証券(株) 鳴海支店

支店長 神田 広一さん

神田でございます。堀支店長の後任という事で、鳴海支店長をやらせていただきます。私は3年9ヶ月前迄、瑞穂RCに新瑞橋支店長として2年間在籍させていただきました。その前が浜松RC、その前が神奈川県鎌倉RCという事で、ロータリーだけを渡り歩いてご迷惑ばかり掛けているのですが、今回はしっかりとやらせていただきたいと思っております。宜しくお願い致します。

## 外部卓話

### ■ 卓話者ご紹介

木下 福郎さん

神谷さんはJCの大先輩でして、1969年に立教大学を卒業後、株式会社檜山に入社、1971年にロンドンへ留学、名門テーラーギルガーにてチーフカッターを務める。1975年に帰国後、西武百貨店顧問デザイナーに就任、2004年NHK総合テレビ月曜ドラマ「オーダーメイド」監修・出演。2005年愛知万博ロータリー館にて竹下景子さんとトークショーを開催。2014年愛知県注文洋服協同組合の理事長に就任。2017年テーラー神谷が創業80周年を迎えました。我々も60を過ぎておりますので、皆さまオシャレについてお勉強をしていただきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

### ■ (株)神谷ガメント テーラー神谷 神谷 裕之さん

ただいまご紹介をいただきました神谷裕之と申します。本日は皆さまの前にレジュメと「装いの品格」という5年前の75周年の時に作ったもので、私共のお客さまや色んな所で講演会を行う際に資料としています。これはちょうど男性の内ポケットに入るサイズなのでいつでも持って行けるという事です。私は恥ずかしながら色んな所で講演をさせていただいております。愛知県経営者協会、青年会議所やライオンズクラブなどです。ちょっと変わった所では名古屋拘置所です。勿論RCはいくつかやらせていただいております。別に私は講演者ではないのですが、ちょっと変わっている所がいいのではないかとこの事で、お呼びをいただいております。



この「装いの品格」という所ですが、最初に私の洋服に対する思いが書いてあります。少し読ませていただきます。洋服を着るといのは人生を楽しむ事と同じなのです。幾つになっても洋服はドキドキするような感覚を与えてくれるもの。その洋服には品格が大切なのです。品格には勿論中身のハートの問題と、その体に身につける洋服作りがあります。品はその人が持って生まれたものですが、格を付ける事で意志、志がプラスされます。また品は形がなく空気みたいなもの、それに対して格は人格・性格などという言葉からも分かるようにしっかりと身についた固まったものを指すのだと思っております。

私がロンドンで洋服技術と英会話の習得に悪戦苦闘して苦しんでいる時に、1冊の本に出会いました。その本にはこう書いてありました。「己を知るを賢者という。志を持って。」と、まずは自分を知る事が大切であり、志を持って1つの事をやろうとすると自分を鍛えざるを得ず、自ずと品格が生まれてくると思っております。つまり品格は忍耐から生まれてくるのではないのでしょうか。それと思いやり、いたわり、感謝の心が大切だと思います。私も英国生活が長かったものですから、タクシーに乗ってもパブでギネスビールを注文しても、レストランで食事をしていつも「Thank you.」という感謝の言葉を使い続け、自然と出てくるようになりました。帰国してからも今までずっと言っています。品格ある私共の顧客様は、同じように帰り際「ありがとう」と一礼して行かれます。男の品格とはこういう方を指して



いるのだと思います。

次に品格ある洋服作りについてお話します。一見スイスイ泳いでいるように見えるアヒルも、水面下では一生懸命に水をかいています。見えない所で努力しているのです。大変な部分は人に見せない、つまり私共のラペルの毛芯、肩入れ、芯材等は表面には見えない部分なのです。既製服やイージーオーダーの何倍もの時間をかけて、一針一針心を込めて縫っていくのです。男の品格を上げる為に日々努力しています。英国では服装のセンスが社会的地位を証明します。服装に気を配るという事は、自分の満足と共に相手に対する思いやりや敬意の意味も含まれているのです。

次に永久保存版にもなる世界に通用するイギリス式フォーマルウェア着こなし方をご紹介します。実は洋服の基本というのは、フォーマルウェアが基本となっております。この中でも世界を旅行されたり色んなパーティーに出られたりする方が多いかと思いますが、その時に一番悩むのは何を着ていくかという事です。日本でよく話が出ますが、例えば黒の上下服、ブラックスーツと言いますが、これを日本では結婚式や葬式に出たりします。このメンバーにはいないと思いますが、絶対に結婚式では黒の上下服を着ていかないようお願いしたいと思います。これは世界の常識であります。

戦後間もない昭和20年代～30年代の前半位に、カインドウェアという既製服のメーカーがありまして、その当時日本も経済的に非常に貧しかったものですから、1着の黒のスーツを作れば、白いネクタイで結婚式に行けるよ、黒のネクタイにチェンジすれば通夜も葬式も行けるよというような取決めをしたのです。するとそれがずっと繋がって、40年、50年になっても続いてしまったのです。

よくホテルマンも知らずに結婚式に何を着たらいいのですかと言ったら、黒の上下にシルバーのネクタイをして行けばいいですよと言ってしまうそうです。実はこれは間違いなのです。その点は十分に注意をしていただきたい。

では一体、黒の上下服ではなくて何を着ていけばいいのかというと、例えば昼間の結婚式に招待された場合は、ディレクタースーツというよくホテルマンの特にマネージャークラスの人が着ています。黒の上着にモーニングで着るような縞のズボンを着ています。ちょっとオシャレをするには、シルバーのウェストコート、ベストですね、それにシルバーのタイをして出かけます。そして夜は、例えば日本だと中々難しく17時以降なのですが、タキシードを着ます。タキシードはディナースーツと言うのですが、米語ではタキシード、これはアメリカにタキシード港という港があり、アメリカ人が周り着だしたのがタキシードだったのです。ちょっと勘違いする所があると思いますが、タキシードを着ると夜の制服だと思っているのですが、実は夜の制服ではありません。我々は最近結婚式でタキシードを着る機会が多いのですが、これは略礼服です。正式なものとは何かと言うと、モーニングコート、これはよく皆さまが着用されていると思います。それに対してイブニングコート。このイブニングコートと言うのは、燕尾服です。日本では中々燕尾服を持っている方が少ないと思うのですが、例えば天皇陛下主催だとか、各国の大使館に呼ばれる、エリザベス女王が

いらっしゃってパーティーに呼ばれて招待状を受けるとい場合、招待状の中には必ずブラックタイ着用かホワイトタイ着用と書いてあります。ブラックタイ着用というのは、ディナースーツ、米語だとタキシードの場合、ホワイトタイ着用だとイブニングコートを着ていくという事です。これは本当に恥をかいてしまうといけません、例えば欧米でそういう事があった場合、必ずイブニングコートを着用していただきたいと思います。

例えばノーベル賞受賞の時に、表彰式の場合は必ず夕方にあります。ホワイトタイ着用という招待状が世界中に届きます。その場合は必ずイブニングコートを着ます。最近ヨーロッパでも考えていまして、近くに貸衣装屋があり、大学の教授も皆さまそこで借りて、上から下まで、シャツから靴まで全部借りて着ていく場合。そして実際に日本のテラーで注文して、自分自身のイブニングコートを持って、記念だからと言って作られて行く場合があります。それとモーニングコートですが、これは色んな賞、日本の昔で言いますと勲一等や勲二等、黄綬褒章などの受賞の案内が来ます。

モーニングコートを持っている方は多いのですが、皇居に行くし記念だからと、その為にモーニングコートを注文される方も非常に多いです。そういう場合にはモーニングコートに、現在向こうではかなり売っている場合もあるそうですが、紐を付けて勲章がかかるようにポケットの所に垂らすのですが、そういうものもちゃんとお付けして、モーニングコートを着るという事です。

細かい所はこれだけ話していても1時間では足りないのですが、上から下まで正式と略式とあります。その中に上着・ベスト・ズボン・ワイシャツ・ネクタイ・靴下・靴・付属品の宝石など全部書いてあります。オーバーコートも書いてありますが、こういったフォーマルウェアは大変お金がかかりまして靴まで限定されてきますから、こういうものをよく見て、何か受賞される場合やどこからか招待があるという場合には、このイギリス式フォーマルウェアの着こなし法を見ていただくといいかなと思います。

イギリス式と書いたのは、世界に共通するものはやはり英国なのです。アメリカ人でもそうですが、英国人を大変尊敬しておりまして、私もよくロンドンからロスやニューヨークへ飛びましたが、アメリカ人と英語で話す時も、イギリスはクイーンズイングリッシュで、我々が中学高校で習ったものは実は英語なのです。昭和の初めや明治大正の頃に英語を習った方は、クイーンズイングリッシュを習っています。我々は戦後の教育を受けていますから米語を習ってしまったのですが、やはりアクセントもかなり違いますし、言葉自身もかなり違うわけです。だから話す時には非常に言葉は大事であると痛感しました。そういう意味ではイギリスで英語を勉強したというのは、私にとっては有り難かったなと思います。

次にテレビでもご紹介をいただきました洋服作りと洋服リフォーム、10歳若返る洋服のリフォーム。実はバブルがはじけて、そしてリーマンショックがあり、その頃にやはり新品のスーツを新たに作るというよりも、今まで自分が持っているスーツを少し直して着たいと言う方が非常に多かったのです。10～15年前はイタリアのファッションが非常に流行っ

ておりまして、皆さまご存じのように肩幅が非常に広く、上着丈が長くてスラックスがダボダボのズボンでした。それがずっと流行っていましたが、ブリティッシュファッションに変わりました、肩幅が狭くて上着丈が短くウエストもかなり絞った感じで、スラックスも今はパチパチのズボンを履いていますね。

昔はマンボズボンではありませんが、かなり細身のズボンが流行ったのですが、ちょうど30~40年前のファッションに戻ってきた感じですか。その30~40年前とも違うのですが、今の流行というのは非常に細身のズボンで、体も鍛えないとお腹が出ていると新しいファッションのスーツが着られないという悩みがあります。そのように洋服作りというのは、やはり若返る為にリフォームをするという事も大事です。勿論新しいスーツも作っていただいた方がいいと思いますが、人の印象というのは見た目が9割です。男性が女性を見る時もそうですし、女性が男性を見る時もやはり見た目が非常に大事です。

もたもたの洋服を着ていると老けているように見えますし、新しいピシッとしたもの、リフォームした今風のものを着ていると、若返るという事だと思います。アンチエイジングという言葉も流行りましたが、そういう事だと思います。それと本物の商品は10年以上着用しても型崩れしません。洋服の中の芯地など全部手作りでやっております、表に出ない所で既製品の5~10倍位の時間をかけています。それから本物を知るという事は原点を知るという事だと思います。

本物の商品というのは、実は船井総合研究所の船井幸雄さんと非常に親しくさせていただいて、その船井さんが「本物の商品を作っている所は、永久的に会社が残る」と言っていたので、私共の所にも20年位前にお越しただいて洋服を作っていただきました。その時に、彼が北海道から九州まで年間200~230回位の講演をされて、本物の商品の話をされるのです。「ところで、私が着ているスーツは本物なのです。名古屋のテーラー神谷で作っている」という話をされるので、お客様が四国や九州など色んな所からお見えになり、その頃は船井幸雄さんのファンが非常に多くて、船井さんが言っているなら間違いないと、皆さま遠くからでも飛行機や新幹線に乗ってわざわざ来ていただきました。それ以来、お陰様で全国区になったなと思っております。

未だに遠くから沢山のお客様がおいでになります。あと船井さんがその頃よく言っていました、一番大事なのは、人間性の問題もあるけれども、やはり素直な勉強好きでプラス発想であると。物事を考える時にマイナス発想をしていたら駄目だと。全てのものに対してプラス発想をして、会社の機運を伸ばしなさい、それから本物の商品を作りなさいと教えていただきました。本当にそういう面で船井さんにはお世話になったなと思っております。

それと、オシャレと健康の意外な関係という事で、友人の医師がよく言う服装をきちんとしていると患者は治りが早い。この中にドクターの方もおられると思いますが、病気をして退院をしても体型が変わってしまって、洋服の古いものをそのまま着ていてグタツとしているよりも、ピシッとした服装をしなさいと言っていました。この医師というのが伊豆の伊東でサナトリウムを営んでいる石原結實先

生です。彼の所には今話題の石原慎太郎さんや鴻池さんなど政財界の方が沢山おみえになっています。変わった所では、東京大学の教授や医学部の先生など全国から医者が来ているという事で、医者も薬で治すのではなく、自分の体はそういう所でダイエットをする。

1週間ニンジン・リンゴジュースしか飲まないのです。1週間で5kg痩せられます。私も10年間ほどずっとそこに行っておりまして体調を自分で整えておりますが、また何かありましたらご紹介をしたいと思います。これは体から毒素が出て、本当に体調が良くなります。癌の人もたくさん来ておりまして、良いか悪いかは分かりませんが、石原先生は癌が治るとは言っていないが癌患者がたくさん来るので、治ると思って訴えられた事があるそうです。ただ癌センターに入るよりも、そこへ行って治療すると免疫が出て体調が良くなるので、色んな方がお見えになっています。これは先程言いました洋服のリフォームではありませんが、シルエットが大事なものですからスリムに見える為に私は行っておりますが、オシャレと健康というのはそういう所ではないかと思っております。

脳の活性化で、ウォーキング・ダンス・好奇心を持つ・外見を気にするという事が上げられます。私は朝の5時に起きて日泰寺までジョギングをしています。15年位続けていますが、最初はダッシュで走っていました。友達が東京の多摩川の土手でランニングをしていて転んで起き上がられなかったのですが、朝早くも誰も通っていなかったので1時間位寝たままだったという話を聞いて、やはり思い切りダッシュするのは止めようという事で、速歩で毎朝走っています。そういう事も非常に大事なのではないかと考えております。

それから簡単にオシャレになるテクニックという事で、うちでは明るい色の軽量のジャケットを色々商品開発しておりますが、上着の非常に軽いもので色の明るいものを着られるのが非常に良いと思います。それと毎日出かける前に色のカラーコーディネートをする。これは私が毎日実践しておりますが、ベッドの上で手帳の予定を見て、朝にスーツを決めます。決める時にシャツを出してネクタイを出して、靴は玄関にあるのですが、全部色のコーディネートをして出てきます。その色に合わせた鞆も10個位持ってあり、それを運びます。そういった気遣いをされると非常に良いのではないかと。

最後になりますが、これがスーツの極意という事で、やはり着心地の良いものを選ぶという事が、自分の肩にフィットするものが、大事だと思います。電車などに乗る時に吊革を持ちますね。それからバンザイをする。社交ダンスをする人は手を上げます。その時に肩があっていないと肩が浮いてしまいます。バンザイをするとジャケットがそのまま浮いてしまう人がいますが、そうではなくて肩に吸い付くような洋服を着るという事が非常に大事だと思います。それが自分自身で着心地が良いと感じるわけです。ですから、そういうものを是非来ていただくといいと思います。

それから最後に、今日は4つのテストという歌が出ましたが、これは私の亡くなった母が教えてくれました。真面目にコツコツ正直に嘘を言わない事、高い志を持つ事。私共は今年で創業80周年を迎

えます。先程木下会長に「オーダーの紳士服というのは大変ですね。」と言われましたが、何とか維持をしております。それとこれは本なのですが、「ものづくりへの情熱」という本を出版しました。東京の芙蓉書房出版という所から出た本ですけれども、このように全国へご紹介いただきました。それから「ロータリーの友」2012年9月号に3ページに渡って載せていただきました。見た方もいらっしゃるかもしれません。これはすごく反響がありまして、全国のロータリアンから問い合わせがありました。これも北海道から九州まで色んな所から。ただの宣伝ですが有り難かったなと思っております。まあ真面目にコツコツやっていたら、こういういい事もあるかなど。また本日、名南RCで木下会長に声を掛けていただいて、これも真面目にやっているおかげかなど思っております。拙い話ですが、本日はどうもありがとうございました。

### 第1219回例会(5月9日)のご案内

外部卓話

名古屋 YMCA 総主事 中村 隆

### ■ 第1回事前クラブ協議会 議事録 ■

報告者 安藤 修さん

日時 2017年4月11日(火) 17:30～  
場所 名古屋マリオットアソシアホテル  
17F『パイン』

出席者 入谷、鈴木、朝比、細井、三島、  
安藤、鈴木、伊藤、山本、白藤、  
中西、本多、犬飼、江松、三浦、  
坂本、森田、大平

23名中18名参加

#### ◎議題

##### 一、RI テーマ・ガバナー方針について

2017-18 年度 RI 会長 イアン H.S. ライズリー氏  
テーマ「変化をもたらす」

2017-18 年度 RI 第 2760 地区ガバナー 神野重行氏  
地区方針「今日からのロータリーを楽しもう!」

##### 一、会長方針について

方針：他者のことを想い、奉仕に喜びを見出そう。

重点目標

- 1、意義ある例会、楽しい例会を開催する。
- 2、同好会を継続し、親睦を深める。
- 3、純増 2 名以上の会員増強を実現する。
- 4、「クラブ戦略委員会」の設置をする。(地区方針)

##### 一、委員会構成表について

会員数減の中で負担は大きくなるが、楽しく時に厳しくして活動していただきたい。

##### 一、次年度委員会事業計画書作成について

本日、各委員長の出席袋に入っている事業計画書の提出をお願いします。

##### 一、年間行事予定について

次年度は例会回数 40 回

今後、会場運営・プログラム委員長、親睦活動・家族委員長と内容について煮詰めていく。

例会に参加することが楽しみになるプログラムとしたい。

##### 一、その他

・例会の食事については、ビュッフェ・和食・洋食・中華のローテーションとする。ただし、外部卓話などの際には変更をする。

・ガバナー公式訪問、2RC 合同例会、4RC 合同例会は当クラブがホストとなる。

・IM は名古屋東南 RC さんがホストのため全員登録とする。

#### ※次回のご案内

第2回事前クラブ協議会 5月30日(火)